

Japan Canada Today

日加トゥデイ

Japan Canada Today English: Japan Canada Today English is available on the back front page, page 16 and page 15.



オープンハイマー公園を練り歩く、バンクーバー神輿の会「楽一」による神輿。2023年8月5日、バンクーバー市。撮影 日加トゥデイ

日系カナダ人アーティストたちに注目!

8月3日・4日に、パウエル祭開催

今年も「パウエル祭」の季節がやってきた。第48回となる「パウエル・ストリート・フェスティバル」は日系カナダ人アーティストが出演するプログラムが充実。音楽・和太鼓・ダンス・武道のパフォーマンスなど盛りだくさんの2日間。もちろん、神輿や相撲大会など日本の祭りの雰囲気を出演する毎年大人気のプログラムも健在。暑い夏に熱い掛け声がオープンハイマー公園に響く。今年開催は8月3日と4日。今やバンクーバーの夏の風物詩となった「パウエル祭」。みんなが楽しめるプログラムが今年も満載だ! (関連記事9ページ)



西川佳洋師範による「川の流れるように」。2024年4月27日、日系文化センター・博物館。(写真 斉藤光一)

西川流カナダ彩月会の第3回「温習会」和と洋の調べに心寄せて」が4月27日に日系文化センター・博物館で開催された。西川佳洋師範と門弟たちがこれまで励んできた稽古の成果を発表。前回の「温習会」は2017年。通常はもう少し短い間隔で開かれるが、2020年からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響で7年ぶりとなった。さらに今回は西川洋香さんと西川洋雪さんの「襲名披露の会」も兼ねた特別な温習会。春雨にもかかわらず会場は満席、春の訪れとともに華やかで伝統的な日本舞踊に酔いしれた。2ページに関連記事。

日本舞踊西川流カナダ彩月会 「温習会」開催

目次
日系コミュニティ.....2, 3
カナダニュース.....4
日加コネクト.....6, 7, 11
スポーツ.....10
コラム.....13
English page.....15, 16

日加トゥデイオンラインはウェブサイトですべての記事無料
<https://www.japancanadatoday.ca/>
もしくは、こちらのQRコードをご利用ください。

日加トゥデイからのお知らせ

日加トゥデイでは、日系強制移動を経験した方々の物語をまとめるインタビュー企画を2024年に実施いたします。当企画に参加できる方、参加できる方をご存じの方は、当社までご連絡いただくと幸いです。インタビューでの質問内容など参加前にご質問がある場合もご連絡ください。

今年4月はカナダ政府による強制移動政策解除から75周年となりました。昨年はカナダ政府の謝罪から35年となりました。日系カナダ人に何が起き、そして、差別を乗り越えて復活したコミュニティの物語を紡いでいきたいと思ひます。

ご協力いただける方はぜひご連絡ください。よろしくお願いいたします。

「沖縄から発信、世界で共に平和を願う」 Ichari-Van Night ~ The Spirit of Okinawa



バンクーバー沖繩太鼓によるエイサー演舞「舞香花~SAGARIBANA~」。2024年6月22日、日系文化センター・博物館。(撮影 斉藤光一)

沖縄の文化に親しみ、恒久平和を発信するイベント「Ichari-Van Night ~ The Spirit of Okinawa」が開催された。主催はバンクーバー沖繩太鼓、共催はバンクーバー沖繩県友愛会。会場では沖縄文化に触れるさまざまなブースが設けられ、フードには長蛇の列。午後8時には、6月23日「慰霊の日」の沖縄から恒久平和を願い「命どう宝・サガリバナプロジェクト」を発信。日本時間の正午に合わせ、世界で同時に黙とうをささげ、一斉にエイサー「舞香花~SAGARIBANA~」を舞った。

3、15ページに関連記事。

グラッドストーン日本語学園

第53回卒業式

今年も晴れやかに

グラッドストーン日本語学園第53回卒業式が5月18日、日系文化センター・博物館で開催された。今年は卒業式・学習発表会・卒業式が盛大に行われた。

第一部は継承語クラスと基礎科クラスの卒業式。村上陽子学園長が園児の一人ひとりに愛を込めて「卒業おめでとう」と手渡す卒業証書を、園児たちは「ありがとうございます」と大きな声で受け取った。

式後には3歳児から小学科1年生の生徒で5年ぶりとなる学習発表会。一生懸命練習した成果を元氣いっぱい発



第53回卒業式、小学科・中学科・高等科の卒業生全員と、村上陽子学園長（前列中央）、先生たちと。2024年5月18日、日系文化センター・博物館。写真提供 グラッドストーン日本語学園

揮した舞台上と保護者らとで一体となって盛り上がった。

第二部は、小学科、中学科、高等科の卒業式。卒業証書授与の後に全員が「卒業生の言葉」を発表。小学科の卒業生は「ことわざを使って学園での体験を一文で表し、中学科は学園でのさまざまな経験を基に将来への決意を表明した。高等科は日本の伝統文化に触れて興味を湧かしたことなどの思い出を話した。先生や家族への感謝の言葉も添えられた。

村上学園長は「英語、日本語を自在に使いこなし、世界の架け橋となってくたさい」とエールを送った。

(記事 笹川守)

励んできた稽古の成果発表と2人の名取襲名披露の特別な会に

西川流カナダ彩月会の第3回「温習会」和と洋の調べに心寄せて」が4月27日に日系文化センター・博物館で開催された。

プログラムは第一部と第二部で構成され、全22曲のさまざまな日本の歌に合わせて美しい舞が披露された。さらにスペシャルゲストとしてフルート演奏者の小西千恵子さんとピアノのダニエル・リーさんによる生演奏と日本舞踊のコラボレーション。

西川佳洋師範は「大きなアキシメントもなく、無事に皆が楽しくよく踊れてよかった」といつものお茶目な笑顔を見せた。

(記事 古川紋)



西川流カナダ彩月会「温習会～和と洋の調べに心寄せて」。2024年4月27日。写真 斉藤光一

笑いの健康効果を学び、笑い力を鍛える2024～笑いの底力

日本語認知症（日系センター）やステイサポート協会が、「日本笑いヨガ協会」代表・高田佳子さんを講師に迎え、メトロバンクーバーで全4回の講演会&体験会を開催した。

高田佳子さんは2009年にインドで笑いヨガを学び、日本へ帰国後「日本笑いヨガ協会」を設立。笑い健康の研究を進め、全国で講演や指導を行っている。

6月14日から16日まで全4回の講演会は、日系文化センター・博物館

（日系センター）やステイサポート協会が、ブルストン教会、リステルホテルなどの会場で開催されたほか、Zoomでの配信が行われた回もあり、たくさんの方の参加者、視聴者を集めた。

笑いは健康や寿命に良い影響があると高田さんは言う。「人は楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しい」という言葉を紹介し、笑うことで心身を活性化し、ポジティブな気分を引き起こすことが可能だとしている。笑トレ®で一番大切なのは声を出して笑うこと。笑いは伝染するという言葉通り、会場には朗らかな笑い声が響き、楽しい雰囲気包まれていた。

(記事 大島多紀子)



日系文化センター・博物館での講演会&体験会の様子。2024年6月16日。写真提供 日本語認知症サポート協会

助成金についての謝辞

「笑いの健康効果を学び、笑い力を鍛える2024」講演会および体験会は、「Japanese Canadian Legacies Society」のCommunity Fundからの助成金をいただき、企画・運営いたしました。

日本語認知症サポート協会



生徒への愛情と教育への情熱をもって指導する



グラッドストーン日本語学園



- 2歳児から高等科まで一貫した日本語教育
- 2歳児から5歳児クラス入園児募集
小学科・中学科・高等科への編入生募集

住所：# 270-6688 Southoaks Cres.
Burnaby, 日系センター内
連絡先：604-515-0980
e-mail: info@galdstonejls.com



Gourmet Canadiana
Cheena

カナディアングルメを日本全国、日時指定でお届けします!



チーナショップと
検索してください

www.cheenashop.com



創業1978年、信頼と実績のチーナをご利用下さい。
mail@cheena.com Tel: 604-648-0008

バンクーバー沖縄太鼓 「沖縄から発信、 世界で共に平和を願う」

「Ichari-Van Night ~ The Spirit of Okinawa」は6月22日、日本時間の6月23日、沖縄「慰霊の日」に合わせて開催された。

太平洋戦争末期の1945年の沖縄戦で日本軍の組織的戦闘が終結したとされる日。沖縄県では休日、79年たった今も、推計9万4千人と言われる一般住民の犠牲者を含む約20万人の戦没者の霊を慰め、恒久平和を祈る大切な日として過ごす。

その「慰霊の日」に沖縄から全世界に向けて平和の大切さを発信しようと企画されたのが、沖縄の創作芸団レキオスが主催した「命どう宝・サガリバナプロジェクト」。世界で同時に黙とうをささげ、一斉にエイサー「舞香花～SAGARIBANA～」を舞った。

バンクーバー沖縄太鼓代表・花城正美さんは「慰霊の日」は沖縄の人々にとって特別な日と話す。「バンクーバー沖縄太鼓もこの『命どう宝・サガリバナプロジェクト』に参加し、感慨無量です」と笑顔を見せた。

(記事 三島直美)

「よきこい鳴子踊り」から「方言調査」までバンクーバー日本語学校で学習発表会開催



演劇部による「潜入!オニオン座」。2024年5月25日。撮影 宗園由佳

バンクーバー日本語学校で5月25日、恒例の学習発表会が行われた。約500人が見守るなか、キンダーから大人までの生徒がステージに立ち、1年間の学習の成果を披露した。

トップバッターは1年生と基礎科の生徒による「よきこい鳴子踊り」。今回の発表会では最年少となるキンダーは「おきなふるどけい」を熱唱した。

上級生になると会場を巻き込んだユニークな発表が目立った。6年生はクイズ「都道府県」、会場を爆笑の渦に巻き込んだ中学3年生によるコント「変な日本」、高等科の生徒は「方言について調査した件」。外国語として日本語を学ぶ基礎科Aの発表「どようび」では習った文法やあいさつを使って「土曜日の一日」について話した。演劇部は6月15日の演劇発表

会予告編「潜入!オニオン座」を披露した。藤井清子校長は「これまでの努力が実を結び、すばらしい結果が出せたと思います」と、感無量の面持ちで生徒たちをねぎらった。(記事 宗園由佳)

2023年度バンクーバー日本語学校卒業式

バンクーバー日本語学校2023年度(2023年9月5日～24年6月)卒業式が6月22日にバンクーバー日本語学校並びに日系人会館で行われた。今年度、小学科、中学科、高等科、基礎科、Youthを卒業したのは合わせて29人。ドレスや着物に身を包んだ卒業生たちは名前を呼ばれると、「はい」と返事をして舞台上に上り、一人ひとり藤井清子校長から卒業証書を受け取った。会場には、これまで生徒たちを支えてきた家族や友人が駆け付け、先生たちと共に門出を祝った。

卒業証書を受け取った生徒たちは、学校での思い出を一人ひとり日本語で発表した。2歳や3歳から通っている生徒も多い。高等科の生徒にとつてこの日は学校を卒業する日。それぞれに思い出を話しながら、中には感極まって声を詰まらせる卒業生も。先生、両親への感謝の気持ちと楽しい思い出を胸に巣立つて行く。藤井校長は「みなさんにはこれから的人生を自信を持って進んで



2023年度バンクーバー日本語学校卒業式。卒業生と先生たちと一緒に。撮影 日加トゥデイ

恩師への感謝とクラスメイトとの友情を胸に

卒業証書を受け取った生徒たちは、学校での思い出を一人ひとり日本語で発表した。2歳や3歳から通っている生徒も多い。高等科の生徒にとつてこの日は学校を卒業する日。それぞれに思い出を話しながら、中には感極まって声を詰まらせる卒業生も。先生、両親への感謝の気持ちと楽しい思い出を胸に巣立つて行く。藤井校長は「みなさんにはこれから的人生を自信を持って進んで

(記事 三島直美)

サーモンフェスティバル2024

今年最高の人出に

毎年7月1日のカナダデーにリッチモンド市のステイブストンで開催されているサーモンフェスティバル。夏の陽ざしが照り付けるカナダの建国記念日に日系カナダ人にゆかりの地がにぎわった。

開会式に出席したバンクーバー日本国総領事館・丸山浩平総領事は「ハッピーカナダデー」と祝い、今年は2回目の参加で、日本とカナダ、そして多くのコミュニティの友好関係が強く感じていると

あいさつした。サーモンフェスティバルに欠かせないものといえば、サーモンバーベキュー。モクと煙を上げるプースの前には長蛇の列ができていた。ステイブストンはリッチモンド市の最南端に位置し、戦前には和歌山県から多くの日本人移民が定住した街。フェスティバルの各会場には日系コミュニティの軌跡が学べるイベントも多く、フードや音楽を楽しむだけでなく、街の歴史や日本文化にも触れる日となった。(記事 三島直美)



あいさつする丸山浩平総領事。左隣に座っているのはリッチモンド市マルコム・ブローディ市長。2024年7月1日。撮影 斉藤光一

本物の日本の食品と酒をカナダへ

第8回「D Way Foods and Beverage Show」開催

日本の食品や酒を日本各地から輸入し、プリティッシュ・コロンビア(BC)州の日本食レストラン、食品販売ストア、リカーストアへ卸す「D Way Foods Inc.」が、第8回「D Way Foods and Beverage Show」を6月10日に日系文化センター・博物館で開催した。

西カナダ最大の日本食と酒の展示会。日本食レストランやリカーストアの経営者、シェフらが集まり、新銘柄の試飲、日本食品の試食を通して新しいアイデアを取り入れる機会となった。今回は「インスタ映え」がテーマ。料理の盛り付け方法やアイデアの提案ブースも設けられた。

実行委員長・宮本玲さんは、新型コロナウイルス規制が明けての開催について「スタッフも5年ぶりなのでエキサイトしているし、お客様も本当に興味津々で来ていただいて、予想の倍を上回った来場者数です」とうれしそうに話した。

日本から来た業者は12社、来場者数は400人を超える大盛況だった。

(記事 古川紋)

在カナダ日系ツアーオペレーター協会が ガイド育成プログラムを開講

日系旅行会社の団体・在カナダ日系ツアーオペレーター協会(JTOA)がガイド育成プログラムを開講した。このプログラムは週1回の講習で、10週間にわたって行われる。座学だけでなく、大型バスを乗った実地講習や、空港やホテル、主要な観光箇所といった現場での講習も含む実践的な内容となっている。また、オフィスでの手配業務などについての講習もあり、旅行会社の業務について広く学ぶことができる。

全10回の講習で、空港での観光客のアシストなど比較的内容豊富な業務に就けるレベルまで育成することを目標として

日系コミュニティの記事はQRコードから。



(記事 大島多紀子)



日本人男性刺殺事件、バンクーバーで悲しみ広がる

ブリティッシュ・コロンビア州バーナビー市在住の垣内航さん(32)が6月5日に



垣内さんの友人や同僚らが事件現場に花を手向けた。2024年6月6日、バンクーバー市。撮影 日加トゥデイ

6日には事件があった現場に友人や同僚が集まり、垣内さんの死を悼んだ。またレストランで勤務していた頃の思い出や共に時間を過ごした時の人柄を語り、垣内さんを偲んだ。

BC州内でのキャンプファイアー禁止に

ブリティッシュ・コロンビア(B.C.)州政府はキャンプファイアー禁止令を7月12日正午から実施した。人的要因による山火事を防ぐため、キャンプファイアーのほか、スカイラ

的な熱波に襲われ、高温警報が発令された。気温は落ちているものの、相変わらず晴天が続く、山火事発生の可能性は依然として高いという。

禁止令はハイダ・グアイ森林地区を除くBC州全域が対象。公共の場のほか私有地にも適用される。ただし自治体の条例などによる例外あり。違反した場合は罰金が科せられる。

バンクーバー島の沖合でM6.4を含む地震が4回連続発生

アースクエイクス・カナダから西405キロの地点で、震源の深さは10キロ。その後約2時間以内に3回連続発生した。

アースクエイクス・カナダによると、最初の地震が発生したのは同日午前8時8分。4回のうち最大の推定マグニチュード6.4を観測した。震源地はポート・アリスから南西183キロメートル(州都ビクトリア

バンクーバー・ガスタウンが今夏歩行者天国に



ガスタウンのシンボル蒸気時計から歩行者天国に。2024年7月9日。撮影 斉藤光一

バンクーバー市は7月4日に「ウォーター・ストリート歩行者ゾーンパイロットプログラム」を発表。ウォーター・ストリートがカルル・ストリートと交差するメープルツリー・スクエアまで、一部の車両の通行を認めるだけの歩行者天国となっている。

RCMPに代わるサレー市警察組織SPS、新しいパトカーを披露

RCMP(連邦警察)に代わる警察組織となるサレー・ポリス・サービス(SPS)が7月2日、SPSの名称が入った新しいパトカー10台を披露した。

サレー市はメトロバンクーバーでもバンクーバー市に次いで人口が多く、将来的にはメトロバンクーバー最大都市になると予測されている。

またバンクーバー市は今回のパイロットプログラムについての市民や利用者の意見を募集している。

BC州政府、新しい人種差別ヘルプラインを開設

ブリティッシュ・コロンビア州は5月30日、新しい人種差別ヘルプライン「Racist Incident Helpline」を開設した。肌の色、文化、民族、出身国などにに基づく差別を経験、目撃した人を対象としており、240以上の言語に対応している。通話料は無料。

相談者はカウンセリングなどコミュニティ支援サービスの紹介や警察への報告の手助けなど、文化的背景に考慮したサポートを受けることができる。Racist Incident Helplineは1-833-457-5463(1-833-HLP-LINE)で、平日午前9時から午後5時まで。時間外にかけた場合は、ボイスメール(留守番電話)に連絡先を残すことができる。緊急事態の場合は911へ連絡を。

BCファミリー・ベネフィット増額へ

プリティッシュ・コロンビア州政府は6月24日、低所得世帯を対象としたBCファミリー・ベネフィットの増額を発表した。1年間のボーナスとして25%増額され、平均で昨年度より445ドル多く支給される。約34万世帯が対象。4人家族では1年で最大3563ドル、一人親家庭で子どもが

ウエストジェットは11月29日に正式発足する予定だが、ここに至る道のりは険しかった。2018年にRCMPからSPSへ移行が決まった。サレー市はメトロバンクーバーでもバンクーバー市に次いで人口が多く、将来的にはメトロバンクーバー最大都市になると予測されている。

その影響でウエストジェット社は1171便を欠航。カナダの建国記念日7月1日のカナダデーを含む3連休のスト決行に、多くの利用者にも直行便を就航している。

ウエストジェット整備士ストライキでカナダデー3連休が混乱

ウエストジェットの整備士で構成された労働組合AMFAが6月28日午後5時30分(山岳部標準時)から約48時間のストライキを決定した。

その影響でウエストジェット社は1171便を欠航。カナダの建国記念日7月1日のカナダデーを含む3連休のスト決行に、多くの利用者にも直行便を就航している。

カナダ銀行、6月に金利引き下げ

カナダ中央銀行は6月5日に0.25%金利を引き下げ4.75%とした。中央銀行の金利引き下げは2020年3月以来初めて。これまでインフレ抑制のために金利引き上げを実施してきた中央銀行が今回の引き下げに舵を切った見解を6月19日に公表。

ニューズはQRコードから読み込めます。



衆議院小選挙区の区割り改定に伴う、在外選挙人証再交付申請について

衆議院小選挙区間の格差を2倍未満に是正する関連法令の改正により、衆議院小選挙区の区割りが改定された。

新しい小選挙区の区割りは、2022（令和4）年12月28日以降に実施される衆議院総選挙から適用される。

そのため、在外選挙人名簿に登録している選挙区が変更になっている可能性がある。今回、区割りの変更が実施される都道府県で在外選挙人登録している人は、在外選挙人証に記載されている日本の住所が対象となっているか要確認。

もし、登録選挙区が変更になる場合は、在外選挙人証再交付の申請を総務省は勧めている。

衆議院小選挙区の区割りが改正された都道府県

今回改定対象となったのは25都道府県。北海道、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、大阪府、兵庫県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、長崎県。

各都道府県の区割り変更詳細については、総務省ホームページを参照。

在外選挙人証再交付申請について

在外選挙人証再交付手続きは、在外選挙人証再交付申請書（ダウンロードもしくは在外公館で入手可能）、所持している在外選挙人証原本を在外公館に郵送するか、直接窓口へ提出する。

再交付にかかる期間は約2~3カ月。そのため、事前に申請を済ませ在外選挙人証の再交付を受けておく。

最高裁判所裁判官国民審査の投票も可能に

最高裁判官国民審査法の一部を改正する法律が令和5（2023）年2月17日から施行され、日本国外に居住している国民も最高裁判官国民審査の投票ができるようになった。

詳しくはQRコードからオンラインの記事を参照。



在外選挙人名簿登録をして在外選挙に参加

在外選挙制度とは、日本国外に在住している日本国籍者が外国にいながら国政選挙に投票できるという制度。この制度のもとで投票するには、在外選挙人名簿に登録して在外選挙人証を手に入れる必要がある。バンクーバー総領事館での申請を例で紹介。

在外公館で在外選挙人名簿に登録できる人の条件

▽満18歳以上で日本国籍を有している人
▽在留届を提出している人
▽総領事館在外選挙管轄地域に3カ月以上居住している人

- * 在住期間が3カ月未満でも申請可能
- * 登録申請先は基本的に日本国内の最終住所地
- * 在留届を未提出の場合も登録時に在留届の提出をすることで登録申請は可能
- * 日本で転出届手続きをする際に市区町村でも登録可能。在外選挙人に登録するためには日本での転出届が必要

申請手続きの際に必要な書類

- ▽日本国パスポート
- ▽在外選挙人名簿登録申請書（総領事館に備え付け用紙あり）
- ▽総領事館に在留届提出後3カ月未満の場合は、総領事館の選挙管轄区域内に居住していることを確認できる書類（運転免許証、賃貸契約書など）
- ▽PRカードやその他のカナダ滞在許可証

手続きの流れ

登録後、各市区町村選挙管理委員会より在外選挙人証が届く。受け取りはバンクーバー総領事館窓口か、登録申請時に手続きをすると領事館から自宅への郵送を選択できる。

登録の際の注意点

- ▽郵送での登録申請はできない。直接総領事館での申請または、領事出張サービスでの申請のみ。
- ▽通常、選挙人証は2~3カ月で届く。そのため選挙の直前に申請しても間に合わないの、国外で日本の選挙に参加したい場合は事前に申請を済ませ在外選挙人証の交付を受けておく。

在外選挙の制度と手続について



在留届の提出も忘れずに！



在外選挙登録資格

- 1 満18歳以上
- 2 日本国籍保有者
- 3 海外に3か月以上居住（出国時登録申請者を除く）

同居家族による代理申請もできます。



申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書*、代理の方の旅券を御用意ください。

*申請書と申出書は領事窓口または総務省のホームページから入手できます。

在外投票のためには在外選挙人証の取得が必要です

必要書類を準備し申請書に記入、大使館、総領事館窓口で登録申請

3か月の居住期間経過後に大使館などから住所確認の連絡を受ける

選挙人証の受取

用意する物

- ・旅券
- ・申請書
- ・居住している事を証明できる書類（在留届を提出済の方は不要です。）



※選挙人証は郵送又は窓口での受取が選べます

在外投票は次の3つの方法から選択できます

在外公館投票



直接日本大使館・総領事館・領事事務所等に出向いて投票する方法。

郵便等投票



投票用紙等を事前に請求して、記載の上、登録先の選挙管理委員会へ郵送する方法。

日本国内で投票



一時帰国した方や、帰国直後で転入届を提出して3か月未満の方は、日本国内でも投票できます。

外務省

- 1 平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます。
- 2 平成30年6月から出国時登録申請が始まりました。国外転出する際に市区町村の窓口で申請できます。
- 3 令和5年2月に最高裁判所裁判官国民審査法の一部を改正する法律が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は、国民審査にも投票できます。

詳しくは、在バンクーバー日本国総領事館 TEL:604-684-5868 Mail:consul@vc.mofa.go.jp

または 外務省 在外選挙 検索まで。



「ファッション雑誌とコラボ、新しいマーケティングで日本市場を開拓」

Gifts and Things 佐藤広樹さんインタビュー前編

日本の人気ファッション雑誌とコラボするという斬新なアイデアで日本市場を開拓しようとしているバンクーバーの Gifts and Things。「お土産物屋さん」ではなくバンクーバーのお洒落なギフトショップとして日本での知名度を上げるのが狙いだ。

「カナダと言ったら“Gifts and Things”となるといいなと思います」と笑うオーナーの佐藤広樹さんに話を聞いた。

日本向けウェブサイト開設

バンクーバー市でも特に観光客に人気のガスタウンにある Gifts and Things。ガスタウンの象徴「蒸気時計」に近く絶好のロケーションだ。店内には商品が見やすくディスプレイされ、心地よくショッピングできるよう考えられている。

そんなバンクーバーの Gifts and Things が日本での購入専用ウェブサイトを今年4月に開設した。販売するのは日本向け商品。「オリジナル商品を扱っています。日本の人たちに覚えてもらって購入してもらえように、日本販売専用のホームページを作りました」

バンクーバーの商品を日本へ持って行って販売するのは費用がかかる。しかも「そうするとただの販売になってしまって、普通の商品を売ってるだけになってしまいます」。Gifts and Things の名前が目立たないという。だから「オリジナルを出して、(Gifts and Things の)名前を知ってもらえばいいと思って」。

そして日本で「名前を知ってもらう」ための方法として雑誌とのコラボを思いついた。

人気ファッション雑誌 FUDGE とコラボ

雑誌掲載となったとき、従来なら旅行雑誌に「お勧めのお土産物」として掲載されていたが、そこは発想を転換。若者に人気のファッション雑誌「FUDGE」(発行:株式会社三栄)を選んだ。

「(FUDGE の人も)カナダでお洒落な雑貨を販売しているお店だってことを理解してくれて、今回紹介していただいて。バンクーバー店で販売している人気のアイテム、ジェリーキャットやカラフルな動物柄の靴下などが4月13日に発売された5月号と FUDGE の公式 WEB サイトに掲載された。

それに合わせて掲載記念としてバンクーバーで扱っている Gifts and Things の名前入りオリジナルトートバッグを日本で1カ月限定販売。「FUDGE の雑誌を見てこのお店気になったなと思ってくれた人がロゴの入ったバッグを欲しいと思って買ってくれると名前が広がるなと思って。価格を抑えて販売しました」

日本に数あるファッション雑誌の中から FUDGE を選んだのは、バンクーバー店のスタッフからの勧めだった。「日本に住んでいた時に海外に興味がある人が読む雑誌が FUDGE で」というのは店長の久保ゆうやさん。日本にいる時にはアパレル業界で働いていた経験もありファッション雑誌にも詳しい。佐藤さんは「うちの若い人たちがみんな FUDGE を知っていたので。教えてもらわなかったら私は分からなかったんです」と笑う。

FUDGE の魅力は雑誌だけでなくインスタグラムのフォロワーが多いこと。「ストーリーズにあげてもらったのでそこから見てくれた人も多と思います」

そうして日本での Gifts and Things の名前が知

られて行くとカナダに来た時に「あッ、Gifts and Things の商品!ってイメージで入ってきてくれるかなと。そしたらバンクーバーのお店も広がっていくかなと」と話す。「そういう活動を今後数年か

けてブランディングしていこうかなと思っています。FUDGE 掲載がその第1歩ですね」

(取材 三島直美)

インタビュー全編はオンラインで。



FUDGE 掲載記念で日本でも限定販売したオリジナルトートバッグ。
写真提供: Gifts and Things

佐藤広樹 (さとう・ひろき)

Crescent Moon Enterprises Ltd. オーナー・代表取締役

1998年ウィスラーに SMILE GIFT、2008年バンクーバー市ガスタウンに Smileys Gift を開店し 2020年 Gifts and Things に改名

Gifts and Things

359 Water Street, Vancouver

TEL: 604-632-0155

カナディアン・デンタルケア・プラン

Dr. ウェイン・オカムラ・デンタルオフィスでも新規患者受け付け

連邦政府が昨年開始した「カナディアン・デンタルケア・プラン (CDCP)」。年齢などの条件を満たせば連邦政府が歯科治療費を負担する。

ただし全ての治療費が無料になるわけではない。連邦政府が対象とする治療以外、もしくは対象治療でも政府負担額以上の治療費は自己負担となる。

対象者: 65歳以上、18歳未満、有効な障害者控除 (DTC) 証明書を持つ成人
条件: 歯科治療をカバーする保険に加入していない (例外あり)、世帯年収が 90,000ドル未満、カナダ在住納税者、前年にタックスリターンを申告している

上記を満たす場合は政府ウェブサイトから CDCP を申請する。申請が受理され、登録が完了すると連邦政府より登録情報が保険会社 Sun Life と共有される。Sun Life からは CDCP の詳細情報、メンバーカード、適用開始日が送られてくる。

その後、Sun Life ウェブサイトに掲載されている登録歯科機関、もしくは、自分のかかりつけ歯科医に連絡して CDCP で治療が受けられるか確認して治療を受ける。

保険適用の治療内容

適用される治療内容の範囲は広いが、全額負担されるとは限らないため、歯科医への確認が必要。以下は対象治療内容の一例。

▽診断・予防 (歯科検診、レントゲン、クリーニングなど)

▽修復・歯内治療 (虫歯治療、根幹治療、クラウン修復、麻酔など)

対象となる詳しい治療内容は連邦政府ホームページ、もしくは歯科医に確認する。

Dr. Wayne Okamura Dental Office でも CDCP 適用新規患者受け付け開始

楠瀬智子歯科医が勤務する日本語で治療が受けられる Dr. Wayne Okamura Dental Office でも、CDCP を適用した治療の新規患者を受け付けている。

同オフィスでは、CDCP 適用治療については、患者のカード番号を確認したあと、保険会社に適用内容を確認、治療する内容と自己負担額 (必要な場合) を本人に伝えて、了解を得た上で保険適用治療になるという。

政府発表では 70,000ドル未満の世帯年収者は 100%カバーされるとなっているが、実際には治療によって適用範囲が異なるため、確認した上で治療すると説明した。

詳しくは Dr. Wayne Okamura Dental Office まで。日本語対応: 604-736-7374

グラッドストーン日本語学園を卒業して日本の大学へ

馬庭春香さん、チャン淳生さん

今年5月18日に行われた第53回グラッドストーン日本語学園卒業式、馬庭春香さんとチャン淳生さんも高等科の卒業生としてみんなと一緒に日本語学校を巣立って行った。

旅立つ先は日本の大学。馬庭さんは上智大学に、チャンさんは国際基督教大学 (ICU) にそれぞれ9月から入学する。



馬庭さん (左) とチャンさん。グラッドストーン日本語学園で。2024年6月22日。写真 日加トゥデイ

カナダの大学ではなく日本の大学への進学を決めた理由を、馬庭さんは、「(日系人としての)自分探しと、18年間バンクーバーだったので違う世界を見てみたいと思って」と話す。バンクーバーではフレンチ・イマージョンに通い、英語とフランス語を話し、日本語も母国語同然。それでも「日本語をもっと上達したい」と日本に決めた。

チャンさんは、グレード10の頃から日系人としてアイデンティティを意識し始めたという。「日本人としての自分を見つけたいという思い」を強く抱くようになったと話す。そんな時 ICU に興味を持ち挑戦。「受験」は試験や小論文など大変だったと笑ったが無事合格。両親や先生に感謝した。

2人ともすでに流暢な日本語を話す。グラッドストーン日本語学園では日本語以外にも、日本の行事や伝統文化を学んだ。今度はそれを日本で体感するのが楽しみだという。お互いの大学は都内で近く「いつでも連絡は取れるから」と同窓の友人が近くにいることは心強い。馬庭さんとチャンさん、少しの不安と大きな期待を胸に、海の向こうでのそれぞれの大学生活に踏み出していく。

記事全編はオンラインで。

(記事 三島直美)

瞬間を切り取る新たなカナダの視点 友理さんの東京の会社員生活から バンクーバーのクリエイティブへ



バンクーバーでカメラと出会ったという前林友理さん。写真 齊藤光一

日本で会社勤めをしていましたが、体調を崩し自分と向き合う時間が増え、それまで自分自身とても狭い世界で生きてきたと感じ、海外での生活に挑戦することを決意し、会社を辞めてカナダへワーキングホリデーで渡りました。カナダに行くことを決めてからわずか6カ月後にはバンクーバーの国際空港に降り立っていました。

私が思うカナダの魅力は、大自然とゆるい人々です。例えば、スーパーマーケットのレジで並んでいると、レジ係の人と私の前にいたお客さんが長話をしている場面に何度か遭遇しました。

ある日、満員のバスに乗っていたら、突然バスドライバーがマイクを使って「こちらの方、今日が誕生日なので皆でお祝いしましょう」と言い、バスの乗客でハッピーバースデーの歌を歌った時もあり、驚きました。

それと、一生懸命伝えようとする、相手の方（カナダの人）は私の未熟な英語を真剣に聞こうとしてくれて、それに感動しました。

カナダの人たちは本当に優しいなと思いました。今はユーチューブで英語の勉強ができ、世界中の美しい景色を見ることができ、私がカナダ滞在中に学んだことです。だから現在の仕事に関するストレスが少なくていい状況を作ることができています。

いつか、夫と娘を連れてカナダへ行きたいです。そして、写真を撮りにギリシャに行きたいと思っています。むしろ、いつか必ず行きます。

（記事 齊藤光一）

「カナダの魅力」シリーズ「動画はこちらのQRコードから。」

カナダの魅力を語るシリーズ「動画はこちらのQRコードから。」

前林友理さん

フォトグラファー、グラフィックデザイナー
カナダ滞在歴：バンクーバー2年10カ月



CANADOO

ENTERPRISES INC.

住宅・コマーシャル物件
新築・リノベーション
日本からの出店コンサルティング

お客様のニーズに合わせた
空間づくりをお手伝いいたします！

canadoo.ca | 604-687-6252 | home@canadoo.ca

Dr. Wayne Okamura Dental Office

日本語対応のできる楠瀬智子先生は
毎週火木金と土曜日(月1回)に勤務

【治療内容】定期健診とクリーニング、虫歯の治療、根管治療、抜歯、入れ歯、矯正治療(インビザライン)、インプラント、ホワイトニング、ボトックス注射など

Dr. Kusunose

【住所】#202-2732 W Broadway, Vancouver
バス Broadway×Macdonald下車すぐ、Safewayの道路を挟んだ向かいのビルの2階

【電話予約】604-736-7374
(日本語対応可)

【診療時間】火～金と隔週 土: 7:30～18:00
(曜日により診療時間は異なります)

真夏のバンクーバーを満喫

バンクーバーに夏が来た! 短いバンクーバーの夏は、花火大会 Honda Celebration of Light で幕を明ける。日系のお祭り気分を味わうなら「パウエル祭」。8月3日、4日にオッペンハイマー公園周辺で開催される。まさに多文化主義カナダ! を体感するなら「プライドパレード」。虹のフラッグでダウンタウンを華やかにする。

これからが本番のバンクーバーの夏。イベント情報は14ページ、パウエル祭は9ページに関連情報を掲載している。



バンクーバー・プライドパレード。2023年8月6日。撮影 齊藤光一



Honda Celebration of Light 2023 オーストラリア。2023年7月22日。Photo by Koichi Saito

シーボーン バンクーバー店

ローカルさんの食卓に、
日本へのお土産に!
良いもの きっと見つかる!!



刺身・寿司ネタ

解凍するだけで豪華な刺身盛りこ!



セットで豪華に!
好きなものを
好きなだけ!



盛り付けの一例

ご自宅用に! 帰国のお土産に!

スモークサーモン (キング・紅・ジャーキー)

数量限定 お得な3・5パックセット割引あり!!



盛り付けの一例



スモーク3点セット
スモークキング・紅鮭・
サーモンジャーキーの
大人気3点セット。
70g 各1パック \$30

スモークキング 70g×1…\$16 70g×3…\$36 70g×5…\$55
スモーク紅鮭 70g×1…\$14 70g×3…\$33 70g×5…\$50
サーモンジャーキー 70g×1…\$16 70g×3…\$33 70g×5…\$50
150g×1…\$20 150g×3…\$45 150g×5…\$70

お土産に! Maple snack set



- Maple popcorn
- Maple Tea & Ice wine Tea (2 each)
- Maple nut with Dark Chocolate Cranberries

\$10

(単品価格\$14)



シーボーン バンクーバー店

Tel.604-261-2230

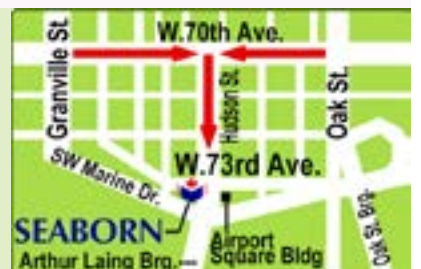
1310 W.73rd Ave. Vancouver, B.C.

www.seaborn.ca

月~日 9:30am-5:30pm

祝日のみ休業

駐車場有り



第48回パウエル・ストリート・フェスティバル

今年は日系カナダ人アーティストの パフォーマンスが熱い!

バンクーバーに夏が来た! イベント目白押しのバンクーバーで出かけるならやっぱり今年も充実のラインナップとなっている「パウエル祭」。

開幕は8月3日午前11時30分の開会式。注目は日系カナダ人アーティストたちで、音楽、和太鼓、ダンスなどの他、日本の伝統文化、武道・茶道・華道・書道なども、オッペンハイマー公園を中心に、バンクーバー日本語学校、バンクーバー仏教会、ファイアーホール劇場で披露される。

いつも人だかりができる人気イベントの神輿は今年も1日目(2:30pm〜)に。相撲トーナメントは2日目(2:15pm〜)で昨年よりも2時間ほど早く始まる。

パウエル祭と言えば、楽しみはおいしいものがいっぱいの屋台。今年もジャクソンとダンレビー・アベニューにずらりと並ぶ。

2日間では時間が足りないのは毎年のこと。事前にプログラムをチェックしてフェスティバルを満喫しよう。



パウエル祭で毎年大盛り上がりの相撲トーナメント。2023年8月6日。撮影 日加トゥデイ

パウエル祭 50周年に向けて

今年48回目となるパウエル祭は、1977年の日系移民100周年を機に隣組の有志らが中心となり始まった。現在の主催は、パウエル・ストリート・フェスティバル・ソサエティ (PSFS)。

1942年に始まった日系カナダ人強制移動政策まで日本人街としてにぎわっていた「パウエル街」と呼ばれた場所で、日本の祭りに似たイベントを通してこの地域の日系カナダ人の歴史を祝うのが目的。

今年のパウエル祭では2年後に迎える50周年に向けて、「パウエル祭」の思い出を語ってもらうプロジェクトを実施。JCアートとアクティビズム研究会とPSFSが共同で実施する。会場はバンクーバー日本語学校ルーム407、両日の12:30~5:00まで。

第48回パウエル・ストリート・フェスティバルは8月3日、4日開催。詳しい内容と日程・会場はパウエル祭ウェブサイトで。



佐藤派糸東流による空手のデモンストレーション。2023年8月6日。撮影 日加トゥデイ



屋台の前には長い行列が…。2023年8月5日。撮影 日加トゥデイ

第48回
パウエル祭

48TH ANNUAL POWELL STREET FESTIVAL 2024

2024年
8月3・4日(土・日)
午前11:30~午後7:00
オッペンハイマー公園と
周辺エリアにて開催!!

全イベント無料



www.powellstreetfestival.com | @POWELLSTFEST | #POWELLSTFEST

吉田麻也選手から 高丘陽平選手にエール

MLS から日本代表に



吉田麻也選手(左)と高丘陽平選手。試合後インタビューのあとにBC プレースで。2024年4月13日。撮影 斉藤光一

バンクーバーで今季初のMLS日本人対決が4月13日に実現した。バンクーバー・ホワイトキャプスFCのGK高丘陽平選手と、LAギャラクシーに所属するDF吉田麻也選手、DF山根視来選手がBCプレースで対戦した。試合後には吉田選手とユニフォームを交換したり、山根選手と笑顔で話したりと、日本人対決ならではの普段は見せない表情を見せていた。試合後、MLS2シーズン目となる吉田選手に話を聞いた。

MLSで日本人がプレーする環境について

やっぱり一緒に同じ日本人としてこのリーグで戦っている、お互いに刺激し合っていると思いますし、(高丘選手は)僕が来る前からこちでがんばっているのを知っていたので、ここでポジションを勝ち取って。どこにいてもそんなに簡単なことではないと思うし、特にキーパーという二つしかないポジションでがんばっているなと思います。

グの野々村さんが来て色々話したりもしたんですけど、みんなMLSのこの成長のスピードってというのは非常に驚くので。

そこから学べることはたくさんあるし、僕も高丘くんも山根も情報を発信していかなくてはいけないな。良いパフォーマンスを出して、少しでもニュースを届けて。あとはリーグ(MLS)の日本人(選手)の評価も高めていかなくてはいいじゃないので、次の日本人(選手)を取ろうという気持ちにリーグの色々なチームが思ってくれるような活躍をしなくてはいけないなと思います。

高丘選手について

決して簡単じゃないと思

うんです。というのは僕みたい、例えばヨーロッパである程度やってくれば最初から多少のリスケットがある中でプレーできますけど、日本からいきなり来るっていうのは、まずそこでのリスケットを勝ち取らなきゃいけないし、どうしても体格的にも最初はクエスチョンの目で見られてたと思うんです。でも、しっかりと自分のポジションを確保して信頼を勝ち取って試合に出続けて、一定の評価を得ているというのはすばらしいことだし、もっともっと食い込んでいけるんじゃないかなと思います。

(日本)代表にも食い込んでいけると思うので、ここでパフォーマンスを出して(ほしいです)。間違いない(日本)代表のスタッフ

たちもこれからアメリカに来たり、キャンプしたり試合をしたりすると思いますし。(2026年に)ワールドカップがあるし、そのタイミングで話があれば、声が掛かるチャンスはあると思うので、その時までにはしっかりと自分のコンディションと良いパフォーマンスを維持できるかが鍵なんじゃないかなと思います。

バンクーバーの印象を聞くと、「スタジアムもいいし、街もきれいだし」と話した。以前にピザの取得で2、3日滞在したことがあるという。「その時にすごくいい印象を持っていったんですけど、すてきな街だなあと改めて移動が大変なMLSの遠征だが、「アウェイに行くの色々と全然ロスとは違うものが見られるのでおもしろいんですけど、またバンクーバーはおもしろいな」とも話した。

高丘選手とはバンクーバーに滞在した時に一緒に食事をしたり、ロサンゼルスに来てすぐの時に話をしたりと、これまでは面識がなかったがMLSに来て交流があると話す。これまでにMLS所属選手から日本代表が選出されたことはなく、高丘選手にそのチャンスがあればつかんでほしいと語った。

(取材 三島直美)

インタビュー全編はオンラインで。



LEARN TRADITIONAL JAPANESE KARATE

RESPECT FITNESS SELF-DEFENSE

Led by Master Akira Sato (9th Dan)
VancouverShitoryu@gmail.com

www.shitoryu.net
604 321 1815
6184 Ash St, Vancouver

【シアトル・マリナーズ観戦ツアー】
シアトル・マリナーズ 対 サンディエゴ・パドレス
＜パドレス所属選手：ダルビッシュ有投手＞
日程：9月10日(火) 試合開始：午後6時40分
バンクーバー出発時間：午後2時
日程：9月11日(水) 試合開始：午後6時40分
バンクーバー出発時間：午後2時
*注意：試合は九回裏まで観戦します

シアトル・マリナーズ 対 ニューヨーク・ヤンキース
＜ヤンキース所属選手：ホームラン王ジャッジ選手＞
日程：9月17日(火)、18日(水) 試合開始：午後6時40分
バンクーバー出発時間：午後1時
日程：9月19日(木) 試合開始：午後1時10分
バンクーバー出発時間：午前8時

集合場所：ハイアット・リージェンシー・ホテル裏
参加費：\$220 USドル 席番号：1階席番号106～109
含む物：チケット代、チャーターバス、日本人ガイド
持ち物：パスポート、日本パスポートは税関経費\$5ドル必要

【日本語テレビが自宅でLIVE ライブ観れます】
主なテレビ局はNHK、日テレ、TBS、朝日テレビ、テレビ東京、フジテレビ
全体29チャンネル【スポーツ番組 / ドジャース大谷翔平選手全試合】
年間料金：\$250 USドル
*Best BuyでAmazon Fire Stickご購入下さい。
お友達や知人紹介の場合：\$25 割引

お問合せ、お申し込み
hakataa40@gmail.com
604-681-7825 (24時間サービス) 担当：武田
参加費送付先：下記住所まで
主催会社：Kent Tours International Inc
#414-650 Seylynn Crescent, North Vancouver, BC, V7J 0B2

アート・ミキさん 「Gaman – Perseverance: Japanese Canadians' Journey to Justice」出版

全カナダ日系人協会・会長として1988年9月22日、マルルーニ首相と共に日系カナダ人の戦時補償の合意書に署名したことで知られるアート・ミキさんが、今年4月に著書「Gaman – Perseverance: Japanese Canadians' Journey to Justice」(Taronbooks 2023)



アート・ミキさん。著書「Gaman」を手に。2024年4月、リッチモンド市で。撮影 斉藤光一

「Gaman」とは「我慢」を指す。ミキさんは、「リドレス運動中の状況を表していたと思ったから」と語った。戦後補償のリドレス運動は日系移民100年祭を機に盛り上がりを見せ、紆余曲折しながらようやく1988年に実を結んだ。その中心にいたのがミキさん。

当初はリドレス運動について書く予定だったという。ただ「いつか本にしたいと思って、リドレス中にメモを多く残していたんです」。30年前の話だと笑う。それから約3年前に「そろそろやらなくては」と執筆のためにメモを整理し始めた。その時に他にも自分が関わった先住民族の問題や市民権委員としての仕事なども入れて、「回想録(メモワール)」にすることに決めました。

構想30年、執筆2年、「資料をたくさん集めたりして、すごく大変だった」と笑った。そうして完成した本の表紙には3本の木がデザインされている。ミキさんの孫息子がデザインしたという。「三木」を表している。

日本語での翻訳予定を聞くと「日本で興味を持ってきている団体はあるけど」との回答。日本は来年戦後80周年。そう遠くない昔、日本からカナダに渡った人たちのカナダでのGamanと努力を日本にも紹介できるといいかもしれない。(記事 三島直美)

カナダ政府のマイノリティ政策 として見る日系人の強制移動 岡田健太郎さん

愛知大学法学部教授
(カナダ政治、元バンクーバー総領事館専門調査員)

移民がつくった国、カナダ。世界的な流れとして反移民感情が強まる中、カナダはそれでも積極的な移民政策を取り、「多文化主義」を国の根幹におく。しかしカナダがマイノリティに常に寛容だったわけではない。

カナダ政府による 日系人強制移動

岡田さんによると、先住民に対する同化政策(レジデンシャル・スクール:寄宿学校)や日系人の強

制移動といった問題は、カナダ政府がマイノリティをどのように見ていたか、という観点から共通の問題として考えることができるという。

日系人の強制移動は彼らを「敵性外国人」とみなし、同化できない「敵」として扱うものだった。先住民の寄宿舎学校のように、隔離してキリスト教徒化しようとする同化政策とはその意味で異なる。

日系人の強制移動政策は、今日に至るまでカナダにとってネガティブな歴史であり続けているが、だからこそ戦後カナダの多文化主義政策にも影響を与えた。1982年のカ

ナダ人権憲章(人権と自由の憲章)の策定は、日系人の隔離政策への反省の意味もあると話す。カナダ政府が行ったマイノリティの人権を侵害するそれぞれの政策は、いずれも「人権を踏みこじった」という意味では同じ。「正義に反することをすると、のちのちそのしつべ返しが必要やって来るといふ、ごく当たり前のことだ」と語った。

オンラインでは連載で掲載します。(記事 三島直美)

ドキュメンタリー映画: ライフ・イズ・クライミング!



バラクライマー小林幸一郎さん(右)とサイトガイドとして一緒に遠征している鈴木直也さん。Photo ©Life Is Climbing Partnership

「人生にはインスピレーションが必要」

アメリカに留学し、現地でのロッククライミングを習ってきた鈴木直也さんは、クライミングという目的達成も重要だが、それ以上にその瞬間の感動を小林さんに体験してもらいたかったと語る。過去10年間にバラクライミングの世界選手権で何度も優勝してきた小林さんも鈴木さんを信頼しきっている。通常のマイクやヘッドセットからではなく、下から叫ぶ鈴木さんの「生の声」に励まされ、「言葉聞いて心で感じ」ながらがんばれたそうだ。

「危険」でなく 「楽しい」冒険の旅

小林さんはこのドキュメンタリーの主役は自分でなく鈴木さんだと話す。「二人の障害者がクライミングというすごいことをしている」というような視点でなく、鈴木さんという人が自分と普通で過ごしている姿を見て、人生でもっと楽しいものだと感じてほしい。一人で大変なことでも近くに友人がいて初めの一步を踏み出せたら可能になる。それは大変ではなく、とても楽しいことなのです」と明るく語ってくれた。

このドキュメンタリー映画にはロードムービーのような旅の要素がぎっしりと詰まっている。「(新型)コロナ(ウイルス感染拡大)でアメリカに行けない時間がとても長かった」と映画製作の苦労を振り返る中原監督。今回は長編デビュー作とは思えないほど、監督の描く太陽、オレンジ色の夕日や焚き火などが奇麗で静かな景色にため息が出る。カナダにいても普段見ることのないアメリカのココロ州やユタ州の岩山の大自然は見どころだ。人生とは一体何なのか。頂上にひたすら向かう小林さんを追いつながら、1時間半があつという間に過ぎる。多くの人は観ているだけで小林さんの素朴さと素直さ、そして鈴木さんの優しさ、さらに2人の友情とそれを囲む監督やクルーの愛情に癒されるだろう。

映画は6月にバンクーバーで上映され、3日、4日には、小林さん、鈴木さん、中原監督がゲスト出演した。

(取材 ジェナ・パーク)

インタビュー全編はオンラインで。



このドキュメンタリーの感想は一言で語れない。むしろ「人それぞれの想い」というような言葉が頭をよぎる。「映画に関して特にメッセージはないです」と日本からのズームインタビューに参加してくれた中原監督が最初に話すと、主演の鈴木直也さんも「観てくれた人のコメントを聞いて、そういう風を感じてくれたのだと逆に教えてもらった」と続けた。そんな自由なテーマの中になかなかワクワクするような発見がある。

最初に映画は全盲というハンディを背負った男性、コバさんこと小林幸一郎さんの生い立ちを振り返る。20代後半で突然医者から進行性の網膜病を宣告され、徐々に視力を失い、全盲と

なった今は白杖を使って歩いているという小林さん。当時は生きることが精一杯で、仕事はどうするか、今後どうやって生きていくのかなどと悩みながらも視力はどんどん悪化。現在は光すら分らない失明度だ。そんな心のダメージを背負った彼が、ある時クライミングを始め、バラクライマーとしてプロで活躍する傍ら、日本のクライミングジムで子どもたちに教えている姿が映し出される。一方、2011年から小林さんのサイトガイドとして一緒に遠征している鈴木直也さんは、「落ち着いて、大丈夫」「絶対落ちないから」と小林さんを励ましなが

ら、最も重要な「目」の役割を果たしている。若い頃から

バンクーバー日系社会に朗報 本格的シニア向けグループホーム Rosewood by Nikoniko 竣工

Bayshore Gardens Real Estate Holdings 社 (社長・岡本裕明) と Nikoniko Health 社 (社長・阿部山ゆうこ) の出資による BTN Senior Care Management Limited Partnership が所有運営する Rosewood by Nikoniko がバーナビー市ローズウッド通り 7868 番地で竣工しました。

このグループホームは 10 床という小規模な建物ゆえにスタッフが顧客の状況をしっかり把握したうえで日本的なサービスを提供することを目的としています。

バンクーバーの日系社会ではシニア層が増えていく中、Nikoniko 社では訪問介護を中心に事業を展開してきましたが、事業を推進する中で日本的なグループホームの必要性から Bayshore Garden 社との協業により今回、完成にこぎつけたものです。

なお、同施設はブリティッシュ・コロンビア州政府の Assisted Living のライセンスを授与されており、民間による運営施設として経営されます。

建物の設計はヒロタ建築設計事務所、代表の Eitaro Hirota 氏はシニアケア施設設計のエキスパート。今回は和のテイストをふんだんに取り入れ、箱庭や日本的な浴室のスパルームなども完備しています。

オーナーの一人、岡本氏は「このコンセプトが当地で理解されれば日系のみならず、カナダ全体の問題となるシニアの生活について解決策のオプションの一つとなると信じる。運営の状況を見て第二弾を検討したい」と述べています。
(寄稿 BTN Senior Care Management Limited Partnership)



さくらシンガーズ、定期演奏会開催



さくらシンガーズ。Photo by Koichi Saito/Japan Canada Today

2024 年 5 月 11 日、Unitarian Church で、さくらシンガーズの定期演奏会が開催されました。

さくらシンガーズは 1970 年にルース鈴木により創設、今年で 54 周年を迎えます。2021 年に他界した鈴木先生の遺志を継ぎ、現在は中堀忠一が総指揮、音楽監督として団を率いています。

コンサートは 2 部 5 演目のプログラムで進行。第 1 部は団員全員による混声合唱『四季を歌う』からスタート。続いては、このコンサートの伴奏を務めるピアニストの早借星良によるピアノ独奏と、ゲストの Isaac Zee 氏とのヴァイオリンデュオ。

第 1 部最後は再度、全員による混声合唱。「花は咲く」「麦の唄」「翼をください」の新旧人気の合唱曲 3 曲で『四季を歌う』とはまた違った合唱の表情を見せました。

第 2 部は女声アンサンブル 3 曲と全団員による混声合唱「スタジオジブリメドレー」。アンコールは「汽車 3 部作」とアカペラで「故郷」を歌いました。

全曲を通して様々な年齢層が楽しめるバラエティ豊かな曲構成により、コンサートは初夏の爽やかな気候の中、和やかな雰囲気のまま幕を閉じました。

(寄稿 さくらシンガーズ)

バンクーバー広島県人会 5 年ぶりの昼食会に笑顔はじける

バンクーバー広島県人会は 2024 年 7 月 6 日、5 年ぶりに昼食会および年次総会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で 2022 年までは休止を余儀なくされ、23 年はシニア会員が多いことを考慮して開催を控えました。

ようやく開催にこぎつけた今年、約 40 人が日系文化センター・博物館に集まり、久しぶりの再会を喜びました。

いまは海外で同じ県出身というだけで集まることは少なくなりましたが、それでも会えば地元の話で盛り上がり、デザートを懸けたクイズ大会では真剣に広島問題に挑みました。

最近はお親や祖父母が広島出身だったという日系カナダ人の会員も増え、「広島」でつながることに日加の交流の役割も果たしているのではと自負する次第です。

バンクーバー広島県人会は 1902 年 8 月 2 日芸備同志会発足を始まりとし、カナダで最も古い県人会として続いています。1906 年 5 月 6 日にカナダ広島県人会と改名、1942 年からの日系人強制移動政策で解散、その後も休会している時期もありましたが、1970 年に広島クラブとして再開。現在はバンクーバー広島県人会として活動しています。

今回の昼食会は、Japanese Canadian Legacies Society の助成金により開催しました。

(寄稿 バンクーバー広島県人会)



JAPANESE
CANADIAN
LEGACIES

カナダと日本の学生を繋ぐ企業紹介イベントに 約 300 名が参加

3 月 26 日、BC (ブリティッシュ・コロンビア) 州の学生と在バンクーバーの日系企業を繋げる企業紹介イベント「Nikkei Connect Fair」を BC 州で開催。企業 33 社と学生約 300 名が参加した。

今回のイベントは、学生団体「UBC Japan Career Network」と日本・カナダ商工会議所が共催。カナダ BC 州在住の学生とバンクーバーに拠点を置く日本企業の繋がりを支援したいという気持ちから 2019 年に始まり、今回で 3 回目。理念に共感した企業も複数社協力し、企業と学生の未来を繋ぐ大規模イベントとなった。

参加した学生の大半は、語学力や海外経験を活かしたグローバル分野のキャリアを選択肢に入れているが、一方で社会人経験がない学生などは卒業後にどのような進路があるのか具体的なイメージがつかないことが多い。今回のイベントでは、就業条件だけではなく現地での働き方やキャリアパスなどを対話形式で企業担当者に質問できたため、学生にとって貴重な機会になったようだ。

現代では SNS などをきっかけに情報を得られることも増えたが、今回のような対面を通じた大規模イベントは、単なる情報収集だけではなく人と人の繋がりを作るきっかけになる。コロナ禍を経て、このようなイベントはグローバル化の促進に向け今後さらに需要が高まるだろう。

(寄稿 日本カナダ商工会議所)

セミナー「英語の達人になるためには」

「英語を使いこなし、世界の舞台に立てるように」を目標にして、画期的な英語教育シリーズ「英語の達人になるためには」(日本カナダ商工会議所の主催)の第 1 弾、計 3 日間には、各日 2 人の講師が登場。春の陽光が徐々に感じられる 2024 年 2 月 12 日、3 月 3 日、3 月 24 日の 3 日間、賑やかなダウンタウンの会場 SELC ランゲージ・カレッジは、若き参加者の情熱でさらに熱意と希望に包まれた。

開始にあたり、在バンクーバー日本国総領事館・岡垣さとみ首席領事が英語を使って仕事をするということについてお話された。

セミナーは、「脳科学的アプローチで英語を自分の言葉にする」ホル奈穂子さん、「瞬発的に日本語を英語にする」加藤まりさん、「英語も幸せも人を愛することから」吉川英治さん、「ネイティブの発音を真似る」サミー高橋さん、「日本アニメ北米展開と映像翻訳」筆谷信昭さん、「Global Career Development: ネットワーキング・インフォメーションナル・インタビューで差をつける」高林美樹さん&ブレア・ジョーダンさん。

どのセミナーにも、英語学習者が、違う角度から、それぞれの持つ英語力に、より一層磨きをかけ、実践で英語が活かせるようになるための有益なヒントが数多く散りばめられていた。

(寄稿 日本カナダ商工会議所)



18
文末の「ね」は難しいね！

日本語超上級者からおもしろいメールが届いた。「もし沖繩で日本語を勉強していたら、先生に怒られませんでしたね(笑)」である。最初は意味がさっぱり分らなかったが、こんな文章が続いた。「沖繩言葉についての『ことばの交差点』を読んでそう思いましたね(笑)」である。

それは少し前に沖繩言葉(うちなーぐち)について書いたエッセイで、沖繩では文末に「ね」を付けて、例えば、「ランチに行きましょうね」。これは別に相手を誘っている言葉ではなく、自分が一人でランチに行く意味だと分かっ

てびつくり。でも沖繩言葉では、このように会話文の最後に「ね」を付けるのが一般的で、確かに慣れれば温かみを感じる素敵な言い方。こんな内容であり、これを読んだの感想をユーモラスに書いて送ってくれたようである。

そういえば、彼女は会話で、文の最後に、理由もなく、よく「ね」を付けていたことを思い出した。例えば「出身はどこ?」の答えに「カリ

ガリーですね」や「これから友達と会いますね」などなど。何回か注意したことがある。うーん、でももし沖繩だったら、注意されなかったかも。なるほど、ようやく彼女の言いたいことが分り、思わず笑ってしまった。

この終助詞、文末の「ね」は日本語教師にとって、かなり骨が折れる。日常会話において「今日は暑いですね」などのように文末に「ね」をよく付ける。これは話し相手に親しさを表わしながら同意を求めているので、相手が「はい、暑いです」と「ね」を付けずに返事すると、かなり不自然な冷たい感じの会話になってしまう。その通りです。

そこで、生徒には会話における「ね」の重要性を教えなければ。でも落とし穴が待っている。文末「ね」は他の使い方もいろいろあり、相手を確認する、例えば、「Aさんは大学生ですね?」に対して、しっかりと「ね」を付けて、親しみを込めたつもりで、「はい、大学生ですね」と答える。うーん。気持ちには分かるが、でも、この場合は「ね」を付けると不自然な会話になってしまう。こんなこと日本人にしてみればよく当たり前のことだが、生徒にすれば確かに難しい。

レベルが上がるにつれ、なるべく日本語らしい自然な会話をしたくなり、「ね」を付ければ親しみのある会話になると思っ、どんな場合でもこの「ね」を付けてしま

るをくれた彼女もそう思っていたとのこと。アニメなどの影響大である。

この文末の「ね」は会話に親しさや柔らかさを出すにはとても効果がある。依頼や誘いなどの「またお願いしますね」や「また一緒に飲みうね」など、確かに「ね」を付けると、とても効果的。

でも、親しさを出すつもりで、単なる自分の行動に、「私はあしたウィスラーに行きますね」や「これからカラオケに行きますね」のように、「ね」を付けてしまうと、親しみどころか「そんなこと知らないよ、勝手に行けば」と相手は気分を害してしまう恐れあり。さらに、「ありがとうね」などの「ね」はアクセントを変えることで、軽い感じの表現にも。日本人は巧みに使い分けている。

矢野修三 (やの・しゅうぞう)
1994年バンクーバーに家族で移住(50歳)。YANO Academy(日本語学校)開校。今年30周年を迎えた。2020年教室を閉じ、現在はオンライン講座を開講中(日本からも可)
・日本語教師養成講座(卒業生2900名)
・外から見る日本語講座(目からうろこの日本語)

このように「ね」はいろいろな用例があり、日本語教師としては大変。結局のところ、「習うより慣れよ」で、「体で覚えてね」とアドバイスしたいね。そして、「ね」について、沖繩出身の日本語教師とお話したいね。勝手にすればと怒られそう。

猛暑に備える、BC州での注意ポイント

メトロバンクーバーも7月に入り、真夏の暑さがやってきた。猛暑が続いたとき、高温警報が発令されたときに、どのような行動をとればいいのか、どのような点に気を付ければいいのか、プリティッシュ・コロンビア(BC)州政府の資料を基にまとめた。

猛暑について
BC州での猛暑とは、日中や夜間の気温が高くなり、例年の標準を大幅に超えた状態。BC州では暑さの程度により2段階で警報を発令している。

「高温警報 (Heat Warning)」
日中や夜間の気温が通常より高く、猛暑が続く、熱中症や熱性疲労を起こす危険性が高くなったときに発令。高温警報が出ているときは、涼しく過ごすための行動が必要。

「極暑緊急事態 (Extreme Heat Emergency)」
日中や夜間の気温が例年の標準を大幅に超え、さらに上昇を続ける場合に発令。暑さに対する緊急時対応策を取るよう注意喚起される。

高温警報が出されたり、いつもより暑いと感じたら?

1. 「涼」を確保する
▽冷たい水で濡らしたタオルなどで体を拭く▽水分補給する、水を飲む(甘い飲料やアルコール飲料は脱水を引き起こすので注意)▽エアコンがある家族・友人宅や地域のクーリングセンターなどを利用する
2. クーリングセンターについて
地域にある冷房設備完備の公共施設がクーリングセンターに指定されている。
▽図書館▽コミュニティセンター▽ショッピングモール▽映画館、宗教施設
詳しい住所は各地域の市役所ホームページに掲載されているので確認する。

暑さの影響を受けやすい人、熱中症になるリスクが高い人
自宅や住居施設にエアコンなどの冷房設備がない場合、猛暑の影響を受けやすい人は特に注意が必要。
▽65歳以上のシニア▽ひとり暮らしの人▽妊婦、乳幼児や子ども▽糖尿病、心臓病、呼吸器疾患などの慢性疾患がある人▽統合失調症、うつ病、不安神経症などの精神疾患がある人▽激しい運動をする人、暑い環境で仕事をしている人

熱中症 (Heat Exhaustion) の症状
▽皮膚の発疹▽多量の発汗▽吐き気や嘔吐▽呼吸と心拍が速くなる▽頭痛▽筋肉のけいれん▽極端な喉の渇き▽濃い尿と排尿の減少

対処法
▽涼しい場所へ移動する▽冷たいシャワーを浴びたり、冷たい水で体の一部を冷やす▽十分な水分補給をする(アルコール飲料は避ける)▽休息する

普段から心がけておくこと
▽あらかじめ何かあったときに連絡を取り合う仲間の連絡先を確保する▽コミュニティセンターなどの場所を確認しておく▽ひとり暮らしでいざという時に手助けが必要な場合は、様子を見に来てくれる人をお願いしておく▽なにかあったときに必要な電話番号を控えておく

知っておくと役立つ連絡先
▽9-1-1: 救急
▽8-1-1: 症状などを看護師などの専門家に相談できる。日本語通訳サービスあり。英語で対応した相手に Japanese Please と言ってリクエストできる
▽2-1-1: シニア向け相談窓口(日本語通訳サービスあり)
▽3-1-1: バンクーバー市緊急リクエスト(通訳サービスあり)

コラム紹介



- 音楽の楽園~もう一つのカナダ...山野内勘二
 - カナダ“乗り鉄”の旅.....大塚圭一郎
 - 着物語り.....コナともこ
 - 楠瀬智子の暮らしに役立つ歯と口の豆知識.....楠瀬智子
 - ことばの交差点.....矢野修三
 - 「セレンディピティ」幸運をつかむ.....許澄子
 - 投稿千景.....エドサトウ
 - またお薬の時間ですよ!.....佐藤厚
 - ゆかりの読書記録.....岩崎ゆかり
 - 和醸良酒.....小西隆之
 - Lalaのシネマワールド: 映画に魅せられて.....LALA
 - Let's 海外終活~終活は新しい大人のマナー.....叶多範子
- (敬称略)

夏のイベントインフォ

今年もバンクーバーの夏はイベント満載!

メトロバンクーバーのイベントを一気に紹介。バンクーバーが1年で最も華やかなこの季節は見逃せないイベントが目白押し!

7月22日~28日

Eastside Arts Society's CREATE! Arts Festival

参加型のアートフェスティバル。

7月20日、24日、27日

Honda Celebration of Light

毎年ダウンタウンのイングリッシュベイで開催される花火大会。今年は、ポルトガル、マレーシア、イギリスが参加する。

7月27日、28日

Caribbean Days Festival

コキットラムで開催される陽気なカリビアンフェスティバル。

7月26日~8月4日

Vancouver Pride Festival

バンクーバーのLGBTQコミュニティを祝うイベント盛りだくさんの1週間。メインイベントのプライドパレードは8月4日。

8月3日、4日

Powell Street Festival

バンクーバーの日系コミュニティの祭り。神輿や相撲大会が行われるほか、イベント盛りだくさん。日本食の屋台もずらりと並ぶ。

8月3日、4日

Maple Ridge Caribbean Festival

メープルリッジで開催されるカリビアンフェスティバル。陽気なカリブの音楽が楽しい2日間。

8月7日~11日

Vancouver Mural Festival

バンクーバー市で開催されるアートフェスティバル。

8月9日、10日、11日

Abbotsford Airshow

西カナダ最大の航空ショー。アボツフォードで開催。

8月17日~9月2日

PNE Fair

バンクーバーに夏の終わりを告げるThe Fair。絶叫マシンやコンサート、珍しいジャンクフードなど、みんな楽しめるアミューズメントパーク。夏休みの終わりまで開催。

8月31日、9月1日

日系まつり

日系文化センター・博物館で開催される日系の祭りが体験できるイベント。

8月31日~9月2日

Taiwan Fes

台湾フェスティバル。バンクーバー・アート・ギャラリー広場ほか、ダウンタウンで開催。

夏期に長期間開催されているイベント

6月~10月

日系ガーデン・ファーマーズ・マーケット

日系文化センター・博物館で開催される日系のファーマーズ・マーケット。毎月第2、4日曜日に開催

4月26日~10月14日

Richmond Night Market

毎年夏に開催されるナイトマーケット。開催日は金・土・日と祝日。バンクーバー国際空港のすぐ南、スカイトレインで行くのが便利。

5月10日~9月13日

Shipyards Night Market

ライブ音楽やフードトラックが並ぶノースバンクーバーのナイトマーケット。対岸にダウンタウンを見ながら楽しめる。毎週金曜日開催。

日加トゥデイは SNSでも配信中!

📷📺📱 @jpncantoday
📺📱 @jctoday

JC Today Youtube videos in English and Japanese. Enjoy!



日加トゥデイから 動画広告掲載開始のお知らせ

日加トゥデイでは、当社ウェブサイトへの動画広告掲載を8月から開始いたします。

これまで当社ウェブ広告は画像が主体でしたが、これからは動画広告も掲載していただけます。

動画広告はいまやウェブ広告の主流であり、より大きな広告効果が期待できます。

動画広告掲載、動画広告制作についてのお問い合わせは、ad@japancanadatoday.caまで。

日加トゥデイオンラインは
ウェブサイトですべての記事無料

<https://www.japancanadatoday.ca/>

もしくは、こちらの
QRコードをご利用
ください。



新聞紙のリサイクルに
ご協力をお願いします



THANK YOU FOR
RECYCLING
THIS NEWSPAPER

Japan Canada Today

日加トゥデイ

Editor: Naomi Mishima

Mailing address:

PO Box 38634 North Vancouver,
BC, V7M 3N1

Email:

contact@japancanadatoday.ca

Advertising:

ad@japancanadatoday.ca

Website:

<https://www.japancanadatoday.ca/>

Publisher:

N. Mishima/ MH Pacific Media Inc

編集より

オンラインメディアを開設して4年、日加トゥデイとしては3回目の新聞発行となりました。少しずつ前進していると実感しています。

いま世界はさまざまな問題に直面し、カナダと日本も例外ではありません。それらの問題は一人ひとりの生活に影響を及ぼします。身近な出来事を拾い上げながら、カナダと日本を結び、世界を結ぶ新聞を目指していきます。

2024年の新聞「日加トゥデイ」

発行予定

12月上旬 2024年冬号

新聞配布先

IZUMIYA

SUZUYA

FUJIYA

隣組

日系文化センター・博物館

バンクーバー総領事館

バンクーバー中央図書館

バンクーバー日本語学校

バンクーバー日系合同教会

スティーブストン日系文化センター



JAPANESE
CANADIAN
LEGACIES

毎週金曜日に配信している
日加トゥデイニュースレター
登録はこちらから



Sagaribana Project: “From Okinawa to the World, Wishing for Everlasting Peace Together”

On June 22, the “Ichari-Van Night: The Spirit of Okinawa” was held at the Nikkei Cultural Centre and Museum. The event was organized by the Vancouver Okinawa Taiko to introduce Okinawan culture and promote everlasting peace

through “The Sagaribana Project.” It was co-hosted by the Vancouver Okinawa Ken-Yuikai.

The venue featured various booths showcasing Okinawan culture, and the food kiosks were quite popular with long lineups.

At 8 pm, in coordination with noon Japan time on June 23, a moment of silence was marked simultaneously worldwide, followed by a performance of the Eisa dance “Sagaribana,” wishing for everlasting peace from Okinawa.

June 23 is “Irei no Hi” Okinawa Memorial Day. This day marks the end of the combat by the Japanese military in the Battle of Okinawa during the final stages of World War II in 1945. It is a public holiday in Okinawa, and even 79 years later, it is the day dedicated to comforting the souls of approximately 200,000 lost lives, including an estimated 94,000 civilian casualties from Okinawa, and praying for everlasting peace.

The Sagaribana Project, organized by the Okinawan creative arts group Requios, was conceived to spread the importance of everlasting peace from Okinawa to the world.

M s . M a s a m i Hanashiro, the president of Vancouver Okinawa Taiko, spoke about the significance of “Irei no Hi” for the people of Okinawa. She expressed her deep emotion and gratitude, saying, “It is a special day for the people of Okinawa. Vancouver Okinawa Taiko is honoured to participate in the ‘Sagaribana Project.’”



Eisa performance of “Sagaribana” by Vancouver Okinawa Taiko on June 22, 2024. Photo by Koichi Saito/Japan Canada Today

From Editor

We are proud to present the third issue of Japan Canada Today. The world is currently facing various issues, and Canada and Japan are no exceptions. These issues also impact our everyday lives. Through covering daily events, we aim to bridge between Canada and Japan and, ultimately, connect the world. Thank you for your continued support

Check QR code for Japan Canada Today in English online.



Japan Canada Today YouTube videos are available in English, too. Scan the QR code here.



Video Advertisement opportunity on Japan Canada Today

We are excited to announce that Japan Canada Today will begin offering video advertisements on our website in August. Video ads have the potential to enhance your business greatly and are expected to have a more significant advertising impact.

For inquiries regarding video ads and ad production, please contact us at ad@japancanadatoday.ca.

Thank you for supporting & joining us, for the 1st annual event of

Ichari-Van Night

Hope to see you again next year!

初開催となる「イチャリバンナイト」にて、多くのお客様にご来場いただき、誠にありがとうございました。本イベントの趣旨、沖縄「慰霊の日」に合わせて世界平和を願う想いを皆様と分かち合う事ができ、大変嬉しく存じます。

会場スポンサー様、メディアスポンサー様、協賛企業様、そしてご来場いただいた皆様のご協力に心より感謝申し上げます。来年もどうぞ宜しくお願いいたします。

Organized by Vancouver Okinawa Taiko/supported by Vancouver Okinawa-ken Yuikai

Japan Canada Today

With heartfelt gratitude for all the “chatting,”

We received the news that Ms. Grace Eiko Thomson has passed away. I don't remember when I first met her, but I remember her always being there whenever I covered the Japanese Canadian community.

There is no need to introduce Ms. Grace's background; she was one of the people who made significant contributions to the Japanese Canadian community. However, what I remember most is that she loved to talk. She always shared various stories about the Japanese Canadian community.

Recently, I had the chance to meet her at events related to Asahi Baseball. At the New Year's party in March 2022, which also celebrated Mr. Kaye Kaminishi's 100th birthday, she sat beside him and laughed, saying, “Even at 100, he is still healthy. I'll catch up soon.” She also came to watch the Asahi Legacy Game that same year. “Speaking of Asahi,” she would start sharing stories from before the war. “Asahi is an important part of the history for me,” she said. Once she started talking, she couldn't stop. She also shared her experiences in the internment camps when she had an opportunity.

Sometimes, I feel an invisible wall between the Japanese Canadian community and the Japanese community during my work. But with Ms. Grace, that barrier was non-existent. She would always start with a playful smile,

saying, “I'm not very good at Japanese,” and then launch into conversation. Her petite frame radiated smiles and energy, bridging the gap between the two communities.

It's hard to believe we won't hear more of

her stories. There were so many more things I wanted to ask her. The Japanese Canadian community has lost a truly precious person. We will always remember her and her lively “chatting.”



Ms. Grace Thomson, left, and Mr. Kaye Kaminishi for Asahi baseball new year party at Nikkei Cultural Centre and Museum on March 5, 2022. Photo by Japan Canada Today

Japanese Canadians Internment as Seen Through the Lens of Canadian Government Minority Policies

Canada, a country actively embracing immigration and shaping its national identity through it, continues to maintain a proactive immigration policy and upholds “multiculturalism” as a cornerstone of its national framework, even as

anti-immigrant sentiments rise globally. However, Canada has not always been tolerant of minorities.

Mr. Kentaro Okada expresses his interest in researching how the Canadian government's historical policies toward minorities within the framework of Canadian multiculturalism continue to impact the present day.

The Canadian Government's Policy of Japanese Canadian Internment

According to Mr. Okada, issues such as the assimilation policies towards Indigenous people (Residential Schools system) and the Japanese Canadian internment can be considered common issues from the perspective of how the Canadian government viewed minorities.

He explains that the internment policy classified Japanese Canadians as “enemy aliens,” treating them as

people incapable of assimilating into Canadian society. In this sense, it differs from assimilation policies that seek to segregate and Christianize, as in the case of Indigenous residential schools.

Mr. Okada points out that the internment policy of Japanese Canadians remains a negative aspect of Canadian history to this day. However, it has also influenced Canada's post-war multiculturalism policy. He believes that the drafting of the Canadian Charter of Rights and Freedoms in 1982 reflects remorse for trampling on the human rights of Japanese Canadians. Even though the policy against each minority differed, they were fundamentally the same in violating human rights. “When you act against justice, there will inevitably be repercussions later on. I think this is what is happening in present-day Canada,” he said.

Kentaro Okada
Professor of Canadian studies, Faculty of Law,
Aichi University

(English Text by Naomi Mishima)



Tashme Museum in Sunshine Valley, B.C. on September 7, 2018. Photo by Naomi Mishima

Announcement from Japan Canada Today

In 2024, Japan Canada Today will conduct an interview project to gather the stories of individuals who experienced Japanese Canadian internment.

We warmly welcome those who can participate or may know someone interested in participating to reach out to us. Please do not hesitate to contact us if you have any inquiries before joining, such as the interview questions.

This April marked the 75th anniversary since the Canadian government lifted its internment policy, a significant milestone. Additionally, last year commemorated 35 years since the Canadian government issued an apology. We aim to illuminate the experiences of Japanese Canadians and the resilient communities that have transcended discrimination.

If you can contribute to this endeavour, please let us know. Your cooperation is greatly appreciated. Thank you.